



在宅医療でできる検査

この1年間で約2000人の診察依頼がありました。その往診を通して、感じたことがあります。患者様、ご家族とも、「在宅医療ではちゃんと検査ができていないのではないかと不安を覚えていらっしゃるようなのです。



松原 清二 医師
在宅療養支援診療所「まつばらホームクリニック」院長
総合内科専門医・循環器内科医
・日本循環器学会専門医
・日本内科学会認定医
・認知症サポート医

しかし、医療機器の発達した今日、それらはまったくの杞憂です。例えば当院では、血液、心電図、24時間心電図全身エコー（頸動脈、甲状腺、心臓、腹部臓器、下肢動静脈など）、動脈血液ガス、メモリ機能付き酸素飽和度などを、在宅で普通に検査しています。エコーは平たくいえば超音波で臓器を見る医療機器のことですが、私は、聴診器が簡単に簡易式を常時携帯しています。また、酸素療法や人工呼吸器管理では、動脈から血液を採取し、血液ガスを測定し、適切な酸素管理を行っています。ほかにも、ペースメーカーが入っている方、動悸や胸痛症状の強い方、心不全の原因の説明がでない方の場合、24時間心電図を行います。私は「在宅の患者様はたまたま病院に行けないだけ」と考えています。ご自宅で療養したことが、患者様のお気持ちに寄り添いたいので、在宅でできる検査は可能な限り行おうと決めています。ただし、レントゲン装置やCT、MRIなどの大型医療機器は携帯できませんので、脳血管障害や骨折などが疑われる場合は、急性期病院で評価を受けてもらうようにご案内しています。できること、できないことを正確に認識し、できないことは別の医療機関に任せるといって「役割分担」が大事だと考えています。

また、酸素療法や人工呼吸器管理では、動脈から血液を採取し、血液ガスを測定し、適切な酸素管理を行っています。ほかにも、ペースメーカーが入っている方、動悸や胸痛症状の強い方、心不全の原因の説明がでない方の場合、24時間心電図を行います。

【まつばらホームクリニック】
☎ 042-439-1250
西東京市東町 4-14-18-2F
(訪問中のため不在が多い)
■電話対応：午前 9:00 ~ 午後 6:00
■定休日：土日（祝日は診療）
■訪問地域：西東京市全域、東久留米・新座・練馬の一部
まつばらホームクリニック

※FM西東京「まちともプラス」で在宅診療についてお話ししました。ネットで配信されています。(http://842fm.west-tokyo.co.jp/fm842/podcast/seishin/2016/05/20165932.shtml)。